

IV 水産業

1 水産業の概要

八重山地区における漁業経営体数は312経営体で、全県2,801経営体の11.1%を占めている(平成20年)。

平成24年の海面漁業生産は1,137トンであり、全県15,295トンの7.4%を占めている。

◆漁船漁業

主要業態としてマグロ漁業(延縄・浮魚礁・集魚灯)、一本釣り(マチ類など)、ソデイカ旗流し、潜水器漁業等が挙げられ、生産量は前年と比較すると大きな差はみられないが、長期的に見ると資源状況の悪化等により減少傾向にある。マグロ延縄漁業においては、平成25年4月に発効した日台漁業取決めの影響による漁場減少が大きな問題となっている。

◆養殖漁業

平成24年の養殖生産量は1,272トンとなっており、そのうちモズクが1,064トンとなっている。

モズク養殖においては、生産量のばらつきが大きく安定生産が課題となっている。魚類養殖ではヤイトハタの養殖が行われており、放養種苗の増加、養殖歩留まりの向上により年々生産量が増大している。平成25年には種苗導入直後の寄生虫症により大きな被害を受けており、有効な対策が求められている。シャコガイ養殖では県内でも成功例の少ないヒレジャコやヒメジャコのケージ養殖が主として行われており、食用だけでなく観賞用としての需要もある。また、移植用や観賞用のサンゴ養殖(小割式、ひび建式)も行われている。

◆放流事業

石垣市では、八重山漁協青年部が中心となって、タカセガイ放流用稚貝の種苗生産と放流に取り組んでいる。平成25年度は約1.5万個のタカセガイ種苗を生産し、沿岸漁業整備開発事業で整備されたタカセガイ増殖場に放流した。

◆資源管理型漁業の取り組み

八重山地区の沿岸水産資源は減少傾向であり、八重山漁協電灯潜り研究会は平成16年より制限体長以下の小型魚のセリへの水揚を自粛する取り組みを行っていた。これを受け、八重山漁協では八重山漁協資源管理委員会を立ち上げ、平成18年度に沖縄県八重山海域沿岸性魚類資源回復計画を樹立し、禁漁区の設定による自主規制を継続して行っている(第1期:平成19~24年度、第2期:平成25~29年度)。

また平成17年より南西諸島マチ類資源回復計画の取り組みが始まっており、与那国近海の沖ノ中ノソネを中心とした海域で曳き網以外の操業を禁止するマチ類保護区を設定するための委員会指示が平成18年4月1日付けで発動されている。

◆オニヒトデの大量発生

平成15年頃から八重山周辺でも再びオニヒトデの異常発生が見られるようになり、環境省、漁業者とダイビングショップらによる発生状況調査、駆除事業が行われている。平成20年頃からオニヒトデ大量発生海域の急速な拡大を受けて、平成21年8月に八重山漁協・ダイビング協会・行政機関からなる八重山オニヒトデ対策協議会が発足した。同協議会でオニヒトデ駆除海域の調整などの対策方針が決定されることから、従来よりも効果的な駆除が行われることが期待されている。

そのほか、サンゴ移植事業および漁業被害防止のためのサメ駆除も毎年取り組まれている。

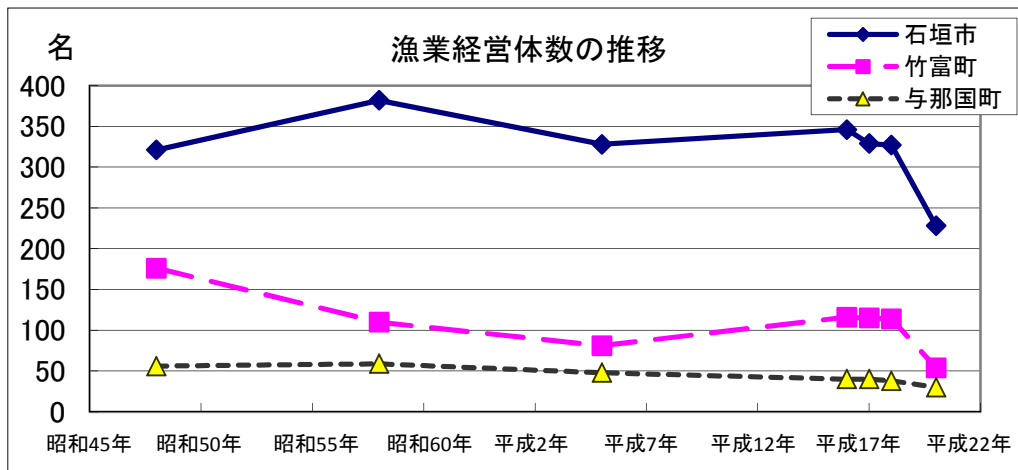
(1) 漁業経営体

① 市町村別経営体数の推移

単位:経営体

区 分	昭和48年	昭和58年	平成5年	平成16年	平成17年	平成18年	平成20年
県 計	4,340	4,492	3,745	3,555	3,431	3,373	2,801
八 重 山 計	553	551	457	502	484	479	312
石 垣 市	321	382	328	346	329	327	228
竹 富 町	176	110	81	116	115	114	54
与 那 国 町	56	59	48	40	40	38	30

資料:沖縄農林水産統計年報



② 市町村別経営体階層別経営体数(平成20年)

単位:経営体

区分	県計	八重山計	石垣市	竹富町	与那国町
合計	2,801	312	228	54	30
漁船非使用	45	4	3	1	0
無動力	7	0	0	0	0
船外機付漁船	439	35	18	17	0
1トン未満	130	15	11	4	0
1～3トン	619	138	105	13	20
3～5トン	491	53	37	9	7
5～10トン	239	14	8	4	2
10～20トン	104	4	4	0	0
20トン以上	7	2	2	0	0
定置網	43	9	6	3	0
養殖	677	38	34	3	1

資料:2008年漁業センサス報告書

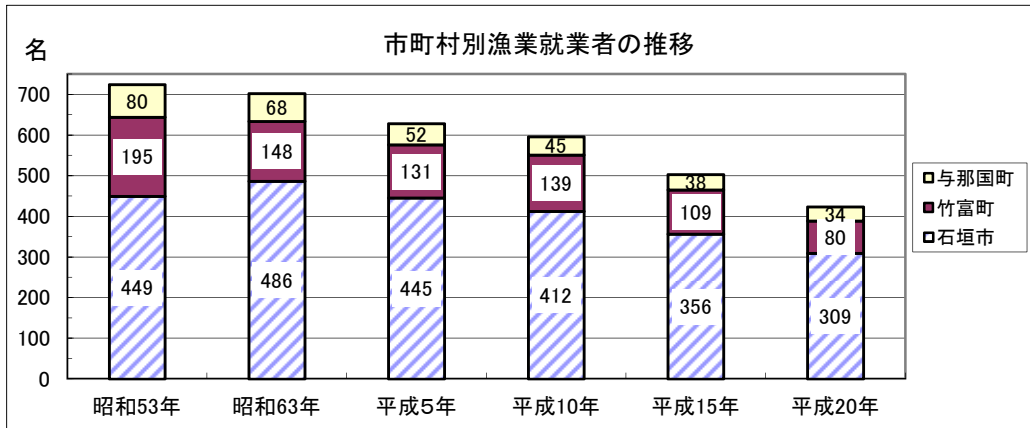
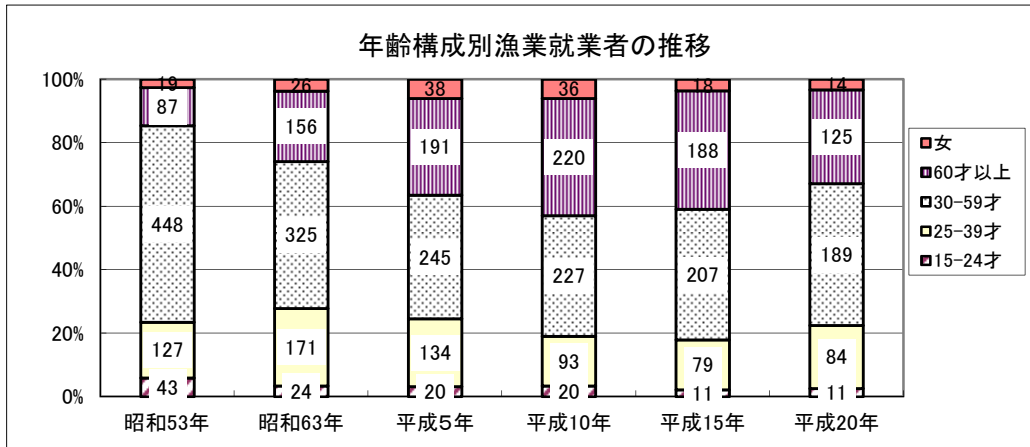
(2) 漁業就業者

① 市町村別漁業就業者数の推移

単位:人

区分	昭和53年	昭和63年	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年
県計	6,994	5,822	5,011	4,719	4,283	3,929
八重山計	724	702	628	596	503	423
男	705	676	590	560	485	409
15～24才	43	24	20	20	11	11
25～39才	127	171	134	93	79	84
40～59才	448	325	245	227	207	189
60才以上	87	156	191	220	188	125
女	19	26	38	36	18	14
石垣市	449	486	445	412	356	309
竹富町	195	148	131	139	109	80
与那国町	80	68	52	45	38	34

資料:2008年漁業センサス



資料：2008年漁業センサス

(3) 漁業生産

①八重山地区部門別漁業生産の推移

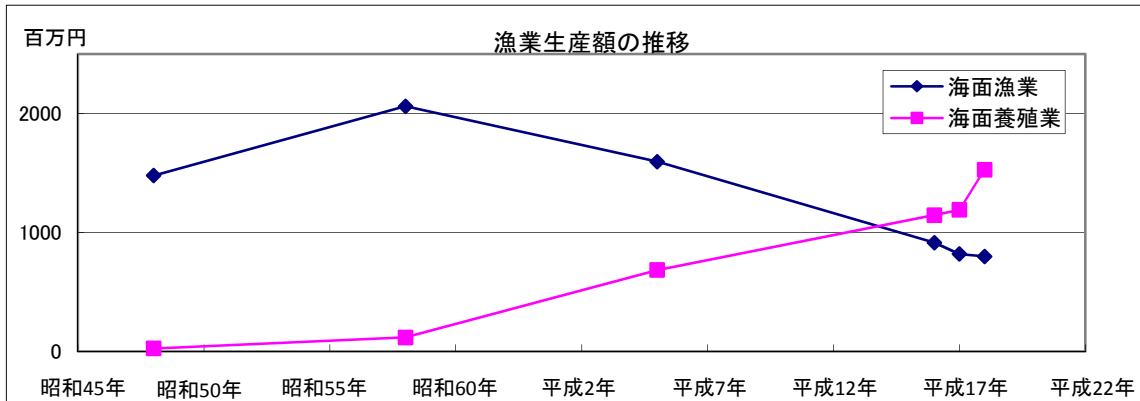
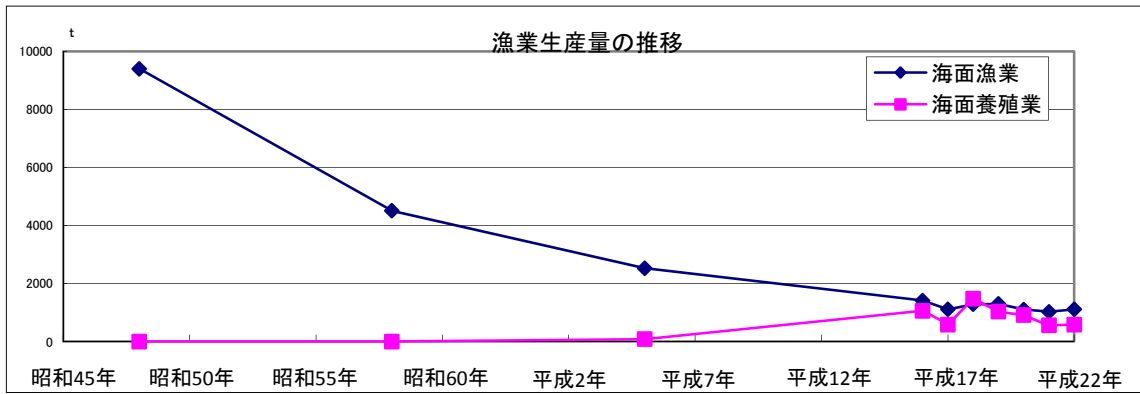
単位：t、百万円

区分	海面漁業		海面養殖業		内水面養殖業		合計		
	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額	
昭和48年	県計	70,678	15,234	12	33	402	694	71,092	15,961
	八重山計	9,399	1,478	注① 0	26	注②		9,399	1,504
昭和58年	県計	30,536	16,480	1,976	1,633	859	1,595	33,371	19,708
	八重山計	4,508	2,061	0	119	注③ 207	408	4,715	2,588
平成5年	県計	25,681	18,885	14,184	6,742	101	164	39,963	25,791
	八重山計	2,529	1,595	81	685	注④ x	x	2,610	2,279
平成10年	県計	22,972	14,450	7,154	6,240	44	76	30,170	20,766
	八重山計	2,273	1,714	259	743	注③ 7	18	2,539	2,475
平成20年	県計	16,902	11,418	17,044	5,837	x	x	33,945	17,255
	八重山計	1,106	x	909	x	x	x	2,015	x
平成21年	県計	15,314	9,065	13,335	6,618	x	x	28,649	15,683
	八重山計	1,027	x	558	x	x	x	1,585	x
平成22年	県計	14,812	8,237	9,677	5,455	x	x	24,489	13,693
	八重山計	1,110	x	586	x	x	x	1,696	x
平成23年	県計	14,838	8,237	14,397	5,575	x	x	29,235	14,715
	八重山計	1,181	x	565	x	x	x	1,696	x
平成24年	県計	15,295	10,139	17,458	6,167	x	x	32,753	16,306
	八重山計	1,137	x	1,272	x	x	x	2,409	x

資料：沖縄農林水産統計年報、海面漁業生産統計調査

注1：0は単位に満たないもの。以下同じ。注2：ブランクは統計上表記がなく不明。

注3：うなぎのみの数値。他の魚類は不明。注4：×は未公表。以下同じ

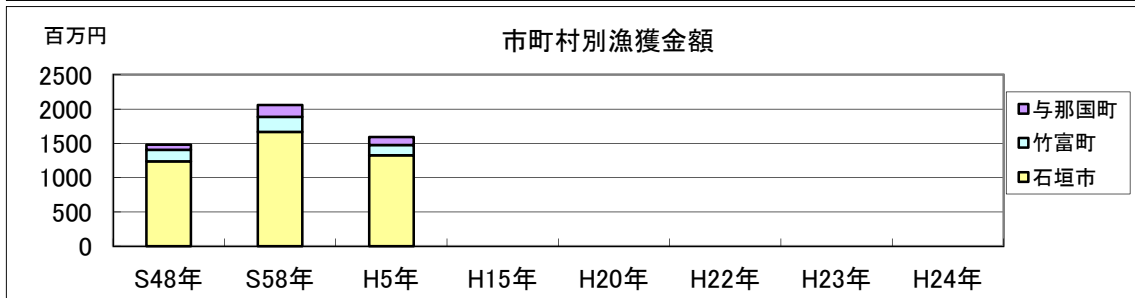
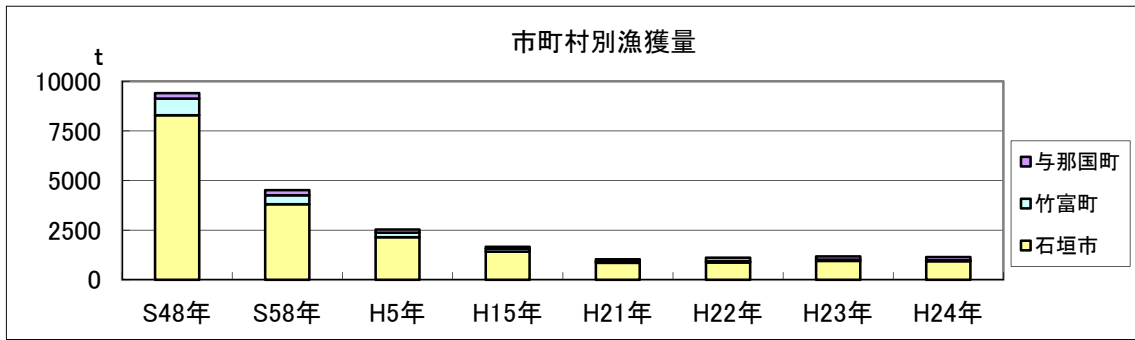


② 八重山地区漁業種別生産の推移

単位:t、百万円

区分	昭和48年		昭和58年		平成5年		平成15年		平成21年		平成22年		平成23年		平成24年	
	漁獲量	金額	漁獲量	金額	漁獲量	金額	漁獲量	金額	漁獲量	金額	漁獲量	金額	漁獲量	金額	漁獲量	金額
県計	70,678	15,234	30,536	16,480	25,681	18,885	20,599	16,170	15,314	9,065	14,812	8,237	14,838	8,237	15,295	10,139
八重山計	9,339	1,478	4,508	2,061	2,532	1,594	1,664	-	1,027	-	1,027	-	1,181	-	1,137	-
その他の刺網	124	36	237	127	159	105	65	-	51	-	48	-	48	-	38	-
大型定置網	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小型定置網	-	-	59	36	39	33	19	-	22	-	19	-	20	-	X	-
その他の網漁業	114	31	222	104	255	88	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遠洋まぐろ延縄	-	-	-	-	-	-	-	-	X	-	-	-	-	-	-	-
近海まぐろ延縄	-	-	-	-	-	-	-	-	X	-	X	-	X	-	X	-
沿岸まぐろ延縄	-	-	252	161	260	180	356	-	156	-	176	-	284	-	244	-
その他の延縄	-	-	27	22	24	18	-	-	11	-	X	-	X	-	X	-
近海かつお一本釣	7,133	823	420	89	-	-	-	-	X	-	-	-	-	-	-	-
沿岸かつお一本釣	-	-	1,215	254	197	73	101	-	X	-	40	-	53	-	36	-
沿岸いか釣	70	35	14	10	367	317	11	-	65	-	68	-	20	-	20	-
ひき縄	259	74	375	181	276	141	-	-	252	-	312	-	312	-	X	-
その他の釣	428	225	659	631	321	239	396	-	199	-	198	-	200	-	X	-
採貝・採藻	662	62	418	102	212	108	124	-	69	-	77	-	63	-	71	-
その他	609	192	609	344	420	291	589	-	116	-	100	-	111	-	85	-
石垣市	8,286	1,236	3,805	1,667	2,148	1,327	1,418	-	850	-	873	-	951	-	936	-
竹富町	847	167	444	221	224	146	142	-	70	-	66	-	59	-	53	-
与那国町	266	75	258	173	160	121	104	-	107	-	171	-	171	-	148	-

資料:沖縄農林水産統計年報、海面漁業生産統計調査



③漁業種別市町村別漁獲量(平成24年)

単位:t

	県計	八重山計	石垣市	竹富町	与那国町
計	15,295	1,181	936	53	148
その他の刺網	277	38	9	29	-
大型定置網	128	-	-	-	-
小型定置網	x	x	x	x	-
その他の網漁業	257	-	-	-	-
遠洋まぐろはえ縄	x	-	-	-	-
近海まぐろはえ縄	5,962	x	x	-	-
沿岸まぐろはえ縄	1,655	244	244	-	-
その他のはえ縄	262	x	x	-	-
近海かつお一本釣	-	-	-	-	-
沿岸かつお一本釣	401	36	36	-	-
沿岸いか釣	1,516	20	20	-	-
ひき縄釣	2,176	x	113	-	x
その他の釣	851	x	159	2	x
採貝・採藻	193	71	56	15	-
その他	1,058	85	83	2	-

④八重山地区魚種別海面漁業生産の推移

単位:t、百万円

区分	昭和48年		昭和58年		平成5年		平成15年		平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
	漁獲量	金額	漁獲量	金額	漁獲量	金額	漁獲量	金額	漁獲量	漁獲量	漁獲量	漁獲量
合計	9,399	1,478	4,508	2,061	2,532	1,594	1,596	913	1,027	1,110	1,181	1,137
魚類計	8,557	1,383	3,853	1,817	1,799	1,060	1,214	731	844	927	1,053	1,010
まぐろ類	34	14	274	146	342	232	488	280	242	282	370	439
かじき類	70	38	226	147	103	83	112	41	99	143	138	178
かつお類	7,258	906	1,654	365	167	39	148	38	166	190	195	158
さわら類	83	18	49	18	40	17	3	1	0	1	0	0
あじ類	120	36	92	41	35	23	3	2	-	-	-	-
たい類	218	98	205	143	171	121	-	-	6	5	5	3
その他	759	272	1,353	957	926	528	460	369	330	306	345	232
水産動物類計	179	50	147	118	503	421	290	165	110	105	105	105
えび類	1	1	21	37	4	9	1	4	2	2	2	2
かに類	-	-	1	1	3	3	2	1	3	3	2	2
いか類	75	37	44	51	387	339	233	113	76	81	30	29
たこ類	20	6	42	17	62	40	46	44	24	14	26	17
うに類	75	5	11	2	47	28	8	3	5	5	4	5
その他	8	2	28	10	-	-	0	0	0	0	0	-
海産ほ乳類計	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
貝類計	156	11	169	52	166	109	67	14	33	39	29	24
海藻類計	505	34	338	74	61	4	25	3	38	40	34	49

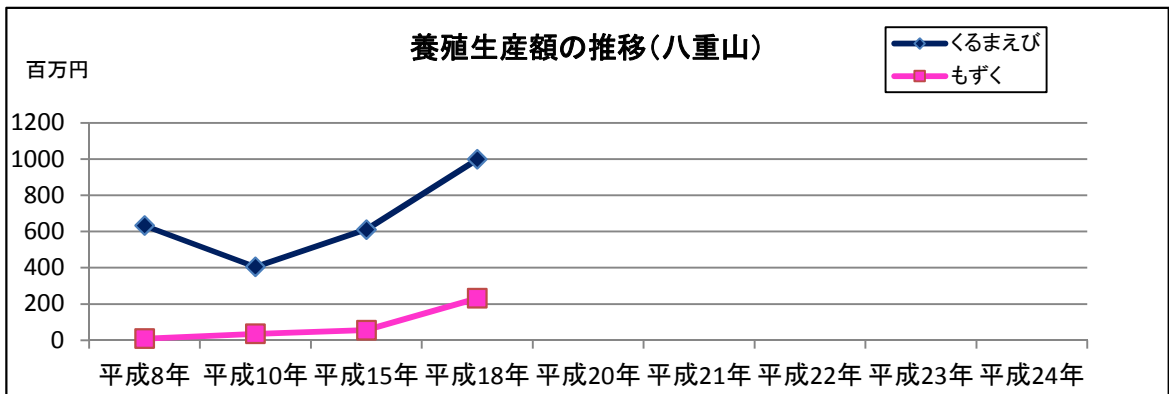
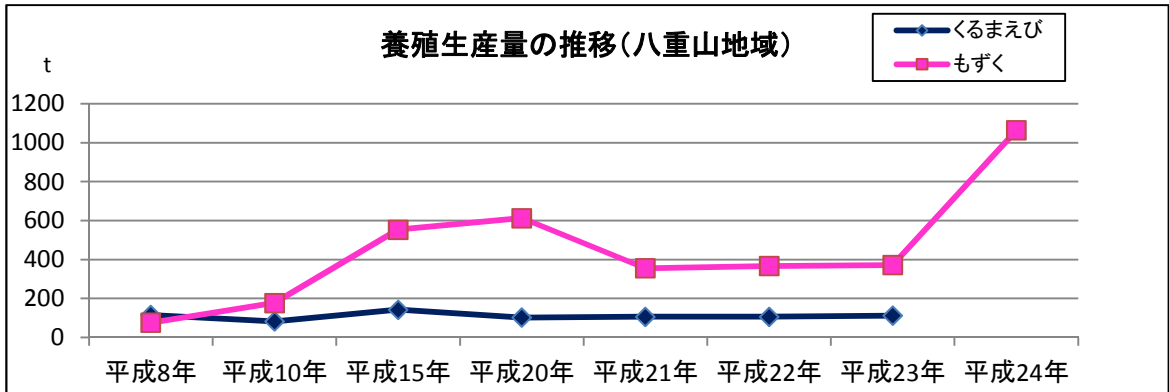
資料: 沖縄農林水産統計年報

⑤海面養殖業の推移

単位:t、百万円

区分	収穫量								生産額							
	H8	H10	H15	H20	H21	H22	H23	H24	H8	H10	H15	H20	H21	H22	H23	H24
くるまえば																
県計	617	719	645	513	573	608	562	545	4,158	3,573	2,771	2,500	2,973	2,450	2,188	2,366
八重山計	115	82	142	102	106	106	112	X	633	405	611	-	-	-	-	-
もずく																
県計	7,430	5,932	19,336	15,607	11,810	8,012	13,056	16,167	882	1,166	2,055	1,295	992	801	1,580	2,134
八重山計	76	177	554	613	355	367	372	1,064	9	35	56	-	-	-	-	-
その他																
県計	487	504	928	924	952	1,057	779	746	1,234	1,144	1,814	2,042	2,653	2,204	1,807	1,667
八重山計	-	-	-	29	97	113	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:農林水産統計年報



(4) 水産加工

水産物加工品目別生産量(八重山地域)

単位:t

	合計	ねり製品 (カマボコ等)	燻製 (イカ等)	節類 (かつお等)	塩辛類	その他
平成10年	528	449	14	x	14	50
平成11年	537	474	12	x	16	26
平成12年	486	445	11	1	15	14
平成13年	486	438	x	x	13	15
平成14年	471	427	11	x	12	15
平成15年	491	446	11	x	12	17
平成16年	485	441	11	x	12	16
平成17年	478	433	10	x	14	16
平成18年	517	448	10	x	14	14

※平成19年度より地域ごとのデータがない。

資料:沖縄農林水産統計年報

2 水産関係事業

(1) 水産業構造改善事業

単位:千円

年度	事業名	事業内容	事業費	事業主体
H2	構造改善推進事業	加工研修会の開催	756	与那国町漁協
H3	漁船巻揚施設	5t型1基 小屋CB造1棟	3,749	八重山漁協
H4	漁船巻揚施設	3t型1基 小屋CB造1棟	3,765	
H5	漁船巻揚施設	3t型1基 小屋CB造1棟	4,264	八重山漁協
	水産物荷捌施設	RC造 400㎡	70,014	
H6	漁船巻揚施設	8t型1基 小屋CB造1棟	4,357	石垣市
	漁船保全修理施設	8t型1基 小屋CB造1棟	4,357	
	通信施設	通信施設1w DSB	7,571	与那国町漁協
H7	漁船巻揚施設	15t型1基 小屋1棟 石垣漁港	5,843	八重山漁協
	漁船巻揚施設	15t型1基 小屋1棟 登野城漁港	11,225	
	増養殖用作業保管施設	RC造 200㎡ フォークリフト台 崎枝地区	32,188	
H8	漁船保全修理施設	5t型1基 小屋CB造1棟	4,501	石垣市
H9	漁船漁業用作業保管施設	漁具倉庫 1棟	24,801	
H10	漁船漁業用作業保管施設	8t 3t型各1基 小屋CB造各1棟	9,989	与那国町漁協
	増養殖用作業保管施設	浮棧橋1基 連絡橋1基 係留杭9本	125,540	
	漁船保全修理施設	5t型1基 RC造187㎡ ホイストクレーン1基	43,600	与那国町
	種苗供給施設	RC造50㎡×4基	45,605	
増養殖用作業保管施設	出荷棟 出荷施設 フォークリフト トラック	377,218		
H11	水産物運搬施設	冷凍庫2t型1台	5,019	八重山漁協
	水産物鮮度保持施設	製氷2t/日 貯氷3t	42,840	竹富町
	漁船漁業用作業保管施設	漁具倉庫 RC造 283.3㎡	38,010	八重山漁協
実践的な実験事業	エスク加工処理施設(レンタル) エスク加工流通調査一式・先進地視察	10,447		
H12	漁船漁業用作業保管施設	8t 15t型各1基 小屋CB造2棟	11,401	竹富町
H13	漁村環境改善施設整備事業	漁具倉庫 RC造130㎡ 1棟	18,553	
	水産業構造改善推進事業			
	離島過疎地域水産業	実践的な実験事業	10,000	
H14	活性化特別対策事業	協同処理加工施設改修工事一式	7,433	八重山漁協
	担い手育成リース支援事業	もずく洗浄機 納庫	18,677	
	水産業近代化施設整備事業	巻揚機 5t型 CB造小屋(船越漁港)	5,492	
	水産業近代化施設整備事業	巻揚機 8t型 (登野城漁港)	2,100	
H15	漁村環境改善施設整備事業	急速冷凍機一式	12,180	竹富町
	水産業近代化施設整備事業	巻揚機 5t型 CB造小屋	5,014	
	水産業近代化施設整備事業	巻揚機 5t型 2基 CB造小屋 2棟	11,707	
H20	水産業近代化施設整備事業	巻揚機 3t型 CB造小屋	4,253	八重山漁協
	水産業近代化施設整備事業	巻揚機 5t型 2基 納庫2棟	11,377	石垣市
H21	水産業近代化施設整備事業	巻揚機 5t型 1基 納庫	6,745	石垣市
H22	水産業近代化施設整備事業	水産物荷捌施設 800㎡ 改修	11,550	八重山漁協
	水産業近代化施設整備事業	水産物荷捌施設 184㎡ 改修	49,999	与那国町漁協
	水産業近代化施設整備事業	水産物鮮度保持施設 加工用冷凍冷蔵庫180t改修	51,450	八重山漁協
	水産業近代化施設整備事業	水産物鮮度保持施設 冷凍庫25t、冷蔵庫55t 改修	49,875	
	水産業近代化施設整備事業	水産物鮮度保持施設 製氷8t/日、貯氷20t、冷蔵-5°C10t、-25°C40t 改修	116,550	
H24	水産業構造改善事業	海業支援施設 183.8㎡	82,508	竹富町

資料: 県水産課

(2) 漁港漁場整備事業(沿岸漁場整備開発事業)関係実績

事業主体: 県 単位: 千円

整備長期計画	年度	大型魚礁		浮魚礁		並型魚礁		人工魚場造成		地先型増殖場造成		養殖場造成		小規模漁場保存合		計	
		地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費		地区数
1次計 (52~56)	51									(名蔵湾・アオリイカ)							
	52	1	40,412							1	116,000					2	156,412
	53	1	49,419				1	5,856		1	84,000					3	139,275
	54	1	53,349				1	5,844								2	59,193
	55	2	110,380													2	110,380
	56	2	120,950													2	120,950
計	7	374,510				2	11,700			2	200,000					11	586,210
2次計 (57~62)	57	2	125,900				1	8,340								3	134,240
	58	2	120,340							(名蔵湾・シラヒゲウニ)		(崎枝・クルマエビ)				2	120,340
	59	2	133,900							(八重山地区・タイ・ハタ・アジ)		1	134,000			4	324,500
	60	1	67,850					1	59,000	1	92,300	1	182,380			4	401,530
	61	1	51,320					1	79,570			1	261,600			3	392,490
	62	1	55,460					1	70,000			1	230,000			3	355,460
	計	9	554,770				1	8,340	3	208,570	2	148,900	4	807,980			19
3次計 (63~5)	63	2	96,380					1	210,000	(登野城・シラヒゲウニ)						3	306,380
	元	2	131,334							1	100,000					3	231,334
	2	2	129,200				1	7,920		1	165,000					4	302,120
	3	2	128,230				1	8,800								3	137,030
	4	2	126,800				1	8,730								3	135,530
	5	4	260,150				1	11,670			(登野城・ハマフシキ・ハタ・アジ)					5	271,820
計	14	872,094				4	37,120	1	210,000	2	265,000	(与那国・クルマエビ)				21	1,384,214
4次計 (6~13)	6	2	133,830				1	13,200				1	138,000	1	13,600	5	298,630
	7	1	68,500								1	542,000	1	13,600	3	624,100	
	8	1	78,576	1	200,000						2	493,620	1	15,690	5	787,886	
	9	1	66,460	1	159,890					(真栄里・カセガイ)		2	577,100	1	15,690	5	819,140
	10								1	66,860	1	615,656	1	16,000	3	698,516	
	11	2	135,640						1	33,440	1	421,500	1	16,000	5	606,580	
	12	1	75,330						(石垣・カセガイ)				1	25,790	2	101,120	
	13	1	75,000	1	86,080				1	49,250			1	14,708	4	225,038	
計	9	633,336	3	445,970	1	13,200			3	149,550	8	2,787,876	8	131,078	32	4,161,010	
長期計 (14~18)	14	1	63,690													1	63,690
	15	1	59,220	1	53,180											2	112,400
	16	1	72,540													1	72,540
	17	1	103,300													1	103,300
	18			1	89,324											1	89,324
計	4	298,750	2	142,504											6	441,254	
長期計 (19~23)	19			2	172,500											2	172,500
	20			1	100,000											1	100,000
	21																
	22			3	120,740											3	120,740
	23			2	211,144,500											2	211,144,500
計			8	211,537,740											8	211,537,740	

(3) 魚礁設置状況

事業主体: 県、市町

実施年度	事業名	事業費(千円)	魚礁の構造	規模(個)	設置場所	水深(m)	
昭和50	大型	24,979	コンクリートブロック	750	観音崎 283°	6,700 m	60
52	"	40,412	コンクリートブロック	1,158	浜島アカヤ崎 28.5°	5,200 m	83
53	並型	5,856	コンクリートブロック	142	観音崎灯台 280°	8,500 m	65
	大型	49,419	コンクリートブロック	1,271	浜島ウカン崎 5°	6,300 m	75
54	並型	5,844	コンクリートブロック	143	観音崎灯台 28°	9,500 m	70
	大型	53,349	コンクリートブロック	1,446	浜島ウカン崎 19°	7,200 m	85
55	"	54,840	4.0m 角型	52	観音崎 309°	21,100 m	180
	"	55,540	1.5m角型	1,170	" 282°	13,950 m	80
56	"	63,300	4.0m 角型	58	" 309°	20,400 m	180
	"	57,560	1.5m 角型	1,065	" 281°	13,400 m	78
57	並型	8,340	1.5m 角型	141	与那国東崎灯台 330°	2,500 m	40
	大型	63,690	1.5m 角型	1,223	観音崎灯台 285°	10,200 m	75
	"	62,210	1.5m 角型	1,144	南風見崎 237°	6,800 m	73
58	"	61,100	5.0m 角型	37	観音崎灯台 312°	20,700 m	185
	"	59,240	2.0m 角型	590	南風見崎 232°	7,500 m	68
59	"	63,850	5.0mFP	44	観音崎灯台 332°	19,700 m	213
	"	70,050	2.0m 角型	690	黒島灯台 270°	19,900 m	70
60	"	67,850	2.0m 角型	662	黒島灯台 268°	18,100 m	70
	人工礁	59,000	5.0mFP	12	波照間島灯台 358°	12,100 m	80
61	大型	51,320	2.0m 角型	494	観音崎灯台 7°	15,800 m	65
62	"	55,460	2.0m 角型	511	観音崎灯台 3.5°	15,700 m	65
63	"	48,190	2.0m 角型	378	屋良部岳 37°	8,000 m	65
	"	48,190	2.0m 角型	354	波照間島灯台 14°	17,300 m	70
	人工礁	59,000	5.0mFP	12	波照間島灯台 358°	12,100 m	80
平成元	大型	64,706	2.0m 角型	495	屋良部岳 33°	9,700 m	70
	"	66,628	2.0m 角型	355	波照間島灯台 358°	19,500 m	82
2	並型	7,920	2.0m 角型	53	西崎灯台 130°	1,900 m	40
	大型	65,500	2.0m 角型	453	南風見崎 192°	4,930 m	77
3	"	63,700	2.0m 角型	454	屋良部岳 31°	7,800 m	60
	並型	8,800	2.0m 角型	58	西崎灯台 133°	1,700 m	10
4	大型	64,490	2.0m 角型	438	南風見崎 198°	5,000 m	79
	"	63,740	2.0m 角型	438	屋良部岳 34°	8,400 m	64
5	並型	8,730	2.0m 角型	52	西崎灯台 120°	2,300 m	40
	大型	62,700	2.0m 角型	403	屋良部岳 32°	7,850 m	65
6	"	64,100	2.0m 角型	402	南風見崎 196°	6,100 m	86
	並型	11,670	2.0m 角型	60	西崎灯台 115°	2,700 m	40
	大型	63,950	2.0m 角型	321	屋良部岳 27°	8,000 m	65
7	"	64,740	2.0m 角型	320	南風見崎 185°	5,500 m	60
	大型	63,260	2.0m 角型	324	大岳 31°	5,500 m	85
	"	68,200	2.0m 角型	346	石崎三角点 29°	3,500 m	65
	並型	13,200	2.0m 角型	66	西崎灯台 114°	3,200 m	40
	大型	66,630	2.0m 角型	328	石崎三角点 39°	3,400 m	65
8	"	67,200	2.0m 角型	329	南風見岳 153°	7,500 m	65
	大型	58,730	2.0m 角型	350	南風見岳 190°	6,100 m	80
9	大型	78,576	2.0m 角型	385	石崎三角点 14°	3,680 m	70
	浮魚礁	200,000	鋼製浮魚礁	1	観音崎灯台 133°	33,100 m	1,400
10	大型	68,758	2.0m 角型	358	観音崎灯台 35°	9,260 m	85
	浮魚礁	160,000	鋼製浮魚礁	1	西崎灯台 207°	10,400 m	890
11	大型	75,220	2.0m 角型	355	カラ岳三角点 71°	13,000 m	96
	"	86,600	2.0m 角型	414	カラ岳三角点 68°	13,001 m	68
	浮魚礁	220,000	鋼製浮魚礁	1	鳩間島灯台 350.5°	9,700 m	1,510
12	大型	104,150	2.0m 角型	548	カラ岳三角点 55.5°	8,740 m	67
	"	31,490	2.0m 角型、鋼製魚礁		カラ岳三角点 47.8°	9,751 m	72
13	大型	75,330	2.0m 角型		カラ岳三角点 51°	9,400 m	72
	浮魚礁	75,000	2.0m 角型、鋼製魚礁	300	カラ岳三角点 49.5°	11,925 m	90
14	浮魚礁	86,080	中層型浮魚礁	3	観音崎灯台 155°	26,371 m	1,500
	大型	63,960	2.0m 角型、鋼製魚礁	300、1	カラ岳三角点 57°	10,800 m	90
15	大型	59,220	2.0m 角型、鋼製魚礁	300、1	カラ岳三角点 50°	8,612 m	72
	浮魚礁	53,180	中層型浮魚礁	3	西崎灯台 158°	9,600 m	811
16	大型	72,540	2.0m 角型、鋼製魚礁	300、2	カラ岳三角点 51°	8,740 m	72
17	大型	103,300	2.0m 角型、鋼製魚礁	600、1	カラ岳三角点 51°	8,740 m	72
18	浮魚礁	89,324	中層型浮魚礁	3	観音崎灯台 130°	32,372 m	1,443
	浮魚礁	48,000	中層型浮魚礁	3	観音崎灯台 345°	32,457 m	840
19	浮魚礁	124,500	表中層型浮魚礁	1	西崎灯台 240°	8,100 m	675
	浮魚礁	100,000	表中層型浮魚礁	1	石垣港沖西防波堤 165°	27,109 m	895
20	浮魚礁	120,740	中層型浮魚礁	3	石垣港沖西防波堤 330°	46,106 m	1,781
21	浮魚礁	112,318	表中層型浮魚礁	1	観音崎灯台 146°	31,999 m	1,656
	浮魚礁	98,826	表中層型浮魚礁	1	与那国町西崎灯台 230°	12,186 m	860
22	浮魚礁	123,900	表中層型浮魚礁	1	石垣御神崎灯台 335°	26,000 m	1,650

資料: 八重山農林水産振興センター農林水産整備課

(4) 浮魚礁設置

①趣旨

浮魚礁は、県が実地する水産環境事業において、共同漁業権区域外の沖合域に回遊性の魚種を増集する魚礁施設として設置されている。主な目的は漁船漁業の効率的な操業及び水産物の安定供給に資することとしている。

②浮魚礁とは

浮魚礁（うきぎょしょう）は、浮力体を付した人工物を海の表層または中層に設置して形成した人工魚礁である。回遊魚が漂流物に集まる習性を利用して集魚を図るものである。沖縄県ではパヤオの愛称で遊漁者にも親しまれている。

対象漁獲物：マグロ類、カジキ類、サワラ、シイラ、カツオ他

③浮魚礁の種類



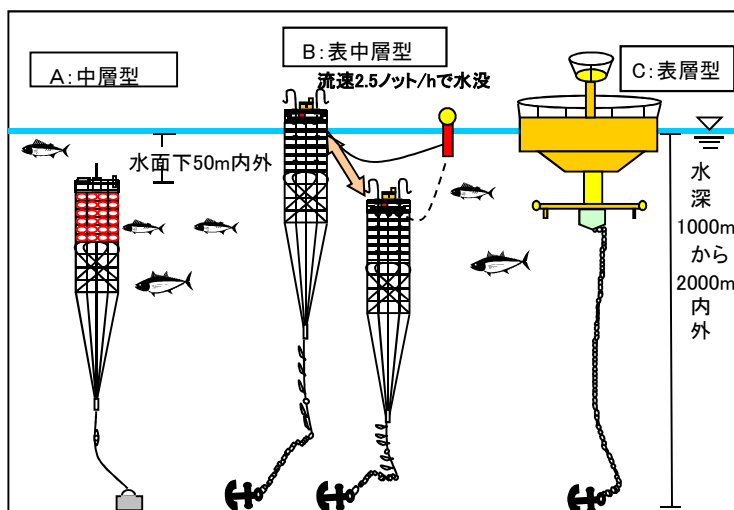
中層浮魚礁（琉宮）



表中層浮魚礁（海宝）



表層浮魚礁（ニライ）



浮魚礁敷設一覧表（ニライ、琉宮、海宝）

浮魚礁名称	浮魚礁の種類	ブロック名	承認番号	承認年月日	敷設年月日	備考	設置水深(m)
琉宮(与)1号	中層型	4	沖032	H23.4.1	H16.3.24	与那国 H26更新予定	811
琉宮(与)2号	中層型		沖033				822
琉宮(与)3号	中層型		沖034				734
琉宮(石Ⅱ)1号	中層型	4	沖053	H23.4.1	H19.5.12	石垣Ⅱ	1,054
琉宮(石Ⅱ)2号	中層型		沖054				1,443
琉宮(石Ⅱ)3号	中層型		沖055				983
琉宮(石Ⅲ)1号	中層型	4	沖065	H23.4.1	H20.7.28	石垣Ⅲ	840
琉宮(石Ⅲ)2号	中層型		沖066				950
琉宮(石Ⅲ)3号	中層型		沖067				970
海宝(与)1号	FRP製表層型	4	沖068	H23.4.1	H20.7.14	与那国	675
海宝(石垣南)2号	FRP製表層型	4	沖069	H23.4.1	H21.3.25	石垣南	895
琉宮(八重山西)1号	中層型	4	沖080	H23.4.1	H23.5.20	八重山西	1,554
琉宮(八重山西)2号	中層型		沖081				1,635
琉宮(八重山西)3号	中層型		沖082				1,781
海宝(与那国Ⅱ)6号	FRP製表層型	4	沖091		H24.6.22	与那国	1,633
海宝(石垣南)7号	FRP製表層型	4	沖090		H24.6.22	石垣南(更新)	872
海宝(石垣北)9号	FRP製表層型	4	沖093		H25.4.16	石垣北	1674

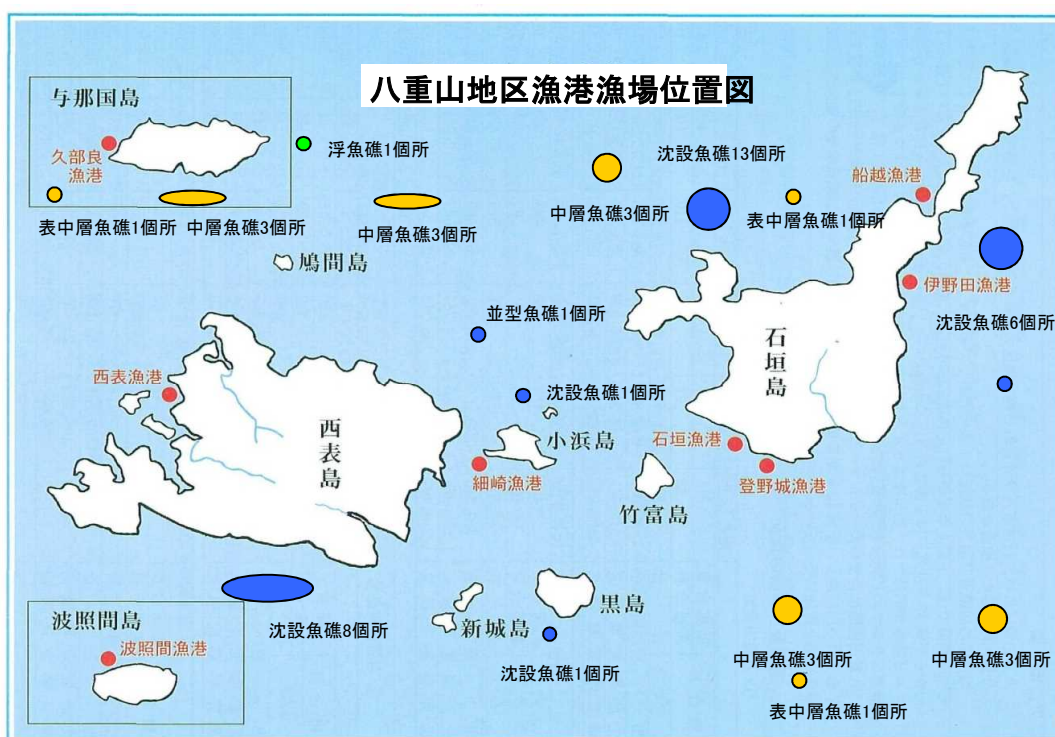
(5) 漁港漁場整備事業(市町村別整備状況)

単位:百万円

事業別	項目	市町別			合計
		石垣市	竹富町	与那国町	
水産流通基盤 整備事業 (旧広域漁港 整備事業)	全体計画	800.0	356.0		1,156.0
	平成25年度まで	0	0		0.0
	平成26年度実施	0	180.0		180.0
	工期 進捗率	H27~H31 0%	H26~H27		16%
水産環境 整備事業 (旧広域漁場 整備事業)	全体計画		581.8		581.8
	平成25年度まで		581.8		581.8
	平成26年度実施				0.0
	工期 進捗率		H26 100%		100%
地域自主 戦略交付金 (旧漁村再生 交付金事業)	全体計画	848.0			848.0
	平成25年度まで	598.0			598.0
	平成26年度実施	109.0			109.0
	工期 進捗率	H21~H28 83%			83%
水産物供給 基盤機能 保全事業	全体計画	157.0	15.0	332.0	504.0
	平成25年度まで	0	0	120.0	120.0
	平成26年度実施	10.0	0	90.0	100.0
	工期 進捗率	H28 6%	H27 0%	H28 63%	44%

資料:八重山農林水産振興センター農林水産整備課 注:進捗率は平成23年度事業終了時

(6) 八重山地区漁港漁場位置図



3 八重山地区水産業の変遷

昭和47年	巻き網漁業の開始・ウナギ養殖の本格化
昭和48年	八重山漁協へ名称の変更(地区3漁協の合併) オニヒトデ異常発生(第1次・48～49年)
昭和51年	第1回漁民大運動会開催・鮮魚の空輸による島外出荷の本格化
昭和52年	漁業用無線の普及
昭和53年	水産物共同処理加工場完成・パヤオの試験操業・並型魚礁の設置
昭和54年	石垣市水産課設置・サメ被害多発・漁業者による駆除開始
昭和55年	アギヤー漁業の統合(3経営体)
昭和56年	石垣漁港荷さばき施設完成・八重山漁協本所移転 オニヒトデ異常発生(第2次・56～58年)・漁業者による駆除開始
昭和57年	カツオ漁業の衰退・パヤオ漁業本格化・ノコギリガザミの放流 内水面漁業(ウナギ)の衰退・国営栽培漁業教会の誘致決定
昭和59年	クルマエビ養殖場工事着工・黒真珠養殖の安定化(母貝の人工採苗の本格化)
昭和60年	国営栽培漁業協会開所
昭和61年	周辺漁場(新川川・宮良川)の赤土汚染深刻化
昭和63年	八重山漁協クルマエビ養殖場の完成・漁業者によるシャコガイの放流
平成2年	巻き網漁業の廃止・魚類養殖の試み(カンパチ・シマアジ・マダイ) 鳩間地区におけるモズク養殖の試み
平成3年	ソデイカ自主規制スタート
平成4年	八重山漁協クルマエビ養殖場増設
平成5年	西海区水産研究所石垣支所建設決定・県水産試験場八重山支場施設整備決定
平成8年	県水産試験場八重山支場竣工・大型浮魚礁「ニライ6号」設置
平成9年	大型浮魚礁「ニライ9号」与那国沖に設置
平成10年	八重山漁協セリ開始・登野城地区魚類養殖場竣工 クチナギ資源管理スタート・大型浮魚礁「ニライ13号」設置
平成11年	西海区水産研究所石垣支所竣工・与那国地区クルマエビ養殖場竣工
平成13年	中層浮魚礁「琉宮」の設置・ヤイトハタ養殖本格化
平成15年	ウミブドウ養殖の試み始まる・観光漁業の拠点「海人館」竣工
平成16年	登野城地区魚類養殖場にてイリドウイルス症による被害 八重山漁協資源管理委員会設立
平成17年	南西諸島マチ類資源回復計画がスタート
平成18年	八重山海域沿岸性魚類資源回復計画樹立 マチ類資源の保護培養に関する委員会指示が発動
平成19年	与那国漁業協同組合経営改善計画樹立 八重山漁業協同組合資源回復計画樹立
平成20年	表中層型浮魚礁「海宝1号」与那国沖に設置
平成22年	八重山漁協電灯潜り研究会がナミハタ資源管理を開始(ヨナラ水道) 外国船被害対策事業での保護区監視活動を開始
平成23年	表中層型浮魚礁「海宝6号、7号」与那国沖、石垣南沖に設置
平成24年	表中層型浮魚礁「海宝9号」石垣北沖に設置
平成25年	日台漁業取決め 発効